質問回答一覧

資料2

No.	ご質問	回答
1	都立東伏見公園の完成時期はいつごろか	都ホームページによると、現在の事業認可範囲における事業期間は、令和15年3月31日までと予定されています。
2	人の流れがわかる資料と過去の地図が見たい	人の流れがわかる資料は現時点では用意がございませんが、過去の地図につきましては地歴調査の資料をご参照ください。
3	高架化工事の後に市が無償で使えるスペースが何割かあると思うのですが、西東京市としてはどのような使い方を想定されているのでしょうか。	高架下利活用について現時点では具体的な想定はございません。鉄道高架化の概ね3年前から高架下利活用検討協議会において、東京都や西武鉄道などの関係機関とともに検討を行う予定です。現時点ではまちづくり協議会などを通じて、将来の検討材料として地域のみなさまのご意見などを伺いたいと考えております。
4	西東京市(東伏見)を離れる理由や逆に定住し続ける理由など、住んでいる人の意見が分かるような資料があれば教えていただきたいです。	東伏見のみの調査ではありませんが、市内を4つの圏域に分け、市政に対する市民全体の考え方を把握するための調査報告書(西東京市市民意識調査報告書)を令和3年度に作成しております。市のホームページにもございますので、ご参照ください。
5	近年、実施し、完了している西武池袋線 石神井公園周辺、中央線武蔵境周辺の事業効果及び、事業完了後の改善点などがあれば、参考に知りたいです。また、完成したことにより、近隣周辺に住む人がどのような声があるのか知りたいです。	各区市や西武鉄道株式会社による報告書から抜粋いたします。 ①西武池袋線(練馬高野台～大泉学園駅間)の連続立体交差事業については、石神井公園駅のホーム改良による鉄道の利便性の向上の他、都道の自動車交通円滑化などの効果が得られています。地域の方々からは、線路の反対側の施設への行きやすさや、高架下における図書館の受取窓口の設置や保育所の利用について、肯定的な意見が見られます。 ②JR中央線(三鷹～立川駅間)の連続立体交差事業については、交通事業者の渋滞解消への実感や、徒歩・自転車利用者の移動時間の短縮などの効果が得られています。また、武蔵境駅～東小金井駅間の側道整備により、沿線地域の環境改善や道路ネットワークの促進を図られ、鉄道事業者による高架下への商業施設整備や、高架下の駐輪場整備により、にぎわいのあるまちづくりや地域の快適性向上に寄与しています。 ③武蔵境駅の高架化に伴い北口駅前広場が整備され、公民連携の事業として未利用となっていた市有地を活用することで、武蔵境市政センターの移転により市民の利便性の向上を図ること、民間サービスの提供により、駅北口のにぎわい創出に寄与することを目的として、QuOLa(クオラ)が設置されました。
6	東京都と西武鉄道、西東京市はどのような形で、今回の西武鉄道新宿線(井荻駅～武柳沢駅間)の連続立体交差事業を推進しているのですか？即ち、東京都が事業主体で、西武鉄道と西東京市がどのような役割分担で(西東京市はこの事業としては側道整備のみ?)、連携または推進体制がどのようになっているのかを具体的にお願いします。	西東京市は、東京都が事業主体となる連続立体交差事業に合わせた都市高速鉄道付属街路及び東伏見駅南口駅前広場の整備、東伏見駅周辺地区のまちづくりを進めてまいります。西武鉄道は、鉄道構造物の設計、工事等を行います。都市計画法の手続きや住民説明会、用地買収等において連携して事業を推進しております。
7	西東京市の、今回の事業(西武鉄道新宿線)に対する取り組み体制と、周辺関連事業に対する今後の体制などをお教え頂きたい	これまで交通課が所管していた東伏見駅周辺のまちづくり事業と鉄道付属街路事業については、令和7年7月より都市計画課が所管する予定です。用地補償に関する地権者折衝については、用地課が行います。そのほか、事業の進捗に応じて関係課が取り組みを行うこととなります。
8	練馬区との連携などはあるのでしょうか？	連続した事業ですので、東京都等を含めた定例会を実施しております。そのほか必要に応じて、情報交換を行っております。
9	今後の協議会の進め方、スケジュールをお教え願います。	資料3「東伏見駅周辺地区まちづくり協議会全体スケジュール案」をご参照ください。

No.	ご意見
1	えき・ひと・まちがつながるデザインで高架化に新しい街の活気が生まれ、明るく安心して地域住民と訪れる人々が交流して地域の活性化を目指していきましょう。東伏見駅南口南北の(西3・4・17)線の道路拡幅事業が進むと中央線へのアクセスが良くなり、バスと歩行者の安全性や石神井川遊歩道をアンダーパスで交通事故が無いようにして頂けると良いと思います。是非とも、この取り組みでグッドデザイン賞を目指しましょう！